

会議の名称	全 員 協 議 会	開催月日・令和5年5月12日 開会時間・午前・午後10時39分 閉会時間・午前・午後11時11分
出席者	河崎 周平 安藤 誠 後藤 徹 佐藤 健 南谷 清司 栗津 明 原 一郎 安井 智子 川柳 雅裕 野口 佳宏 後藤 國弘 堀 隆和 藤川 貴雄 豊島 保夫 南谷 佳寛 花村 隆 山田 紘治 近藤 伸二	
欠席者		
オブザーバー		
傍聴者		
説明のために出席した者	堀議会事務局長 藤井議会総務課長 大下議会総務課課長補佐 中村議会総務課主任	
協議事項	協議事項 ○ 特別委員会の設置について ○ 議員互助会について	

【開会＝午前10時39分】

藤川議長

ただ今から全員協議会を開催いたします。

まず、改選前の議会に設置されていた各特別委員会、予算決算特別委員会、ごみ処理施設建設特別委員会及び議会改革特別委員会は、議員の任期満了によって消滅しております。特別委員会はその都度必要に応じて設置することになっておりますが、予算決算特別委員会及び議会改革特別委員会は喫緊の課題であると思っておりますので、本臨時会で設置したいと考えていますが、よろしいでしょうか。

(異議なし)

藤川議長

また、ごみ処理施設建設特別委員会は、施設の建設工事について、衛生施設組合が既に契約を済ませ、建設工事がスケジュールに沿って順調に進められていることから、特別委員会としての役目がなくなったと判断し、設置しないこととします。なお、衛生施設組合からの報告事項がある場合は、全員協議会で協議します。特別委員会の設置について、ご意見等ございますか。

近藤議員

昨年ですね、南谷議長のとくにですね、私は確か2回ぐらいかな、経過報告してくれということで、最後に何か一方的な話をされて閉められていますので、全く内容がこちらの方へ入ってこないということで、継続して、設置を強く要望します。

花村議員

羽島市にとって重大な課題でありますし、ごみ処理施設が羽島市に設置をされるという計画ですので、継続して特別委員会としてやっていくべきだと考えております。

山田議員

今、花村議員も言われましたように、まだ次期ごみ施設、完成しておりません。完成するまではですね、やはり特別委員会の設置は継続すべきと私は思いますので、よろしくお願いいたします。

南谷佳寛議員

そもそも、ごみ処理施設建設特別委員会は候補地の選定が混迷していたということで設置されたと思っておりますので、その役目は終了したと思っております。

栗津議員

ごみ処理施設建設特別委員会というのは、羽島市のお金

	<p>を使ってやると、そのチェックをするのが特別委員会、我々議員の仕事でございますよ。候補地選定に関わる、そんなことじゃないんですよ。ですから、完成まで当然やるべきであると、続けていくべきであると私は考えます。</p>
堀議員	<p>今も出ておりますように、ごみ処理施設というのは羽島市の市民の多大なる税金が投資される、それから、今後もしろいろな面でまだ完成まで至っていないわけですので、その間のいろいろな地元貢献策とか、そういうところについての報告も市民にとってはしかるべきだというふうに思っております。そういう点から、この場での特別委員会の設置をお願いいたします。</p>
近藤議員	<p>ちょっと今、はっきり聞いてなかったんだけど、新しい議長が、今回設置しないということでお話されたけど、皆さんに何にも諮らずにですね、何も諮らずですよ、議長が、さっきの言葉で言うと、何も諮らずに無くすということを行ったんですよ。議長いいんですか、こんなこと言って、誰が決められたんですか、誰と相談されたんですか。</p>
藤川議長	<p>ただいま議長に対する意見がございましたので、私の考えを述べさせていただきたいと思いますが、私は今この場で、ごみ処理施設建設特別委員会は施設の建設工事について、衛生施設組合が既に契約を済ませて、建設工事がスケジュールに沿って順調に進められていることから、特別委員会の役目が無くなったと判断したという理由を述べた上で、皆様にお諮りをしております。判断について皆様にお諮りをしております。これについて、皆様からご意見がございましたが、私に対する質問については以上の通り回答させていただきます。</p>
近藤議員	<p>羽島市は、数字忘れたけど、370億の仕事ですよ、その約40%を羽島市が負担するんですよこれ。そんな大事なことを去年も南谷議長に2回ぐらい請求したかな、これ全くされずにですね、特別委員会が、それで最後に、これは羽島市の仕事ではないから、直接組合に聞いてくれというわけのわからん答弁でしたけれども、議長こんなことでいいんですか、勝手に藤川議長が判断していいんですかこんなこと。</p>
藤川議長	<p>藤川議長は勝手に判断をしていいのかという発言であります。今この場で皆様にお諮りをしております。また、</p>

	<p>協議の場につきましても、先ほど申し上げましたが、衛生施設組合からの報告事項がある場合は、全員協議会という場で協議をすると、協議の場を無くすわけではない、それだけのご理解をいただきたいと、その上で皆様に改めてご意見を賜ります。</p>
近藤議員	<p>前回議長がですね、わからんことは組合に直接聞いてくれと言いましたよ。それどうなるんですか。</p>
藤川議長	<p>今の議長は私でございます。</p>
近藤議員	<p>だから、どういうふうに判断されるの、それを。勝手に聞けばいいの、こっちが組合に。</p>
藤川議長	<p>もう一度、その質問の意図が。</p>
近藤議員	<p>前の話は、時の議長が、質問があるなら直接組合に聞いてくれと言ったでしょ、そういう説明でしたよ、南谷議長の説明。そうやって聞けばいいんですか、直接。</p>
藤川議長	<p>改めて申し上げますが、衛生施設組合、ごみ処理施設建設特別委員会の設置の目的は、施設の建設工事についての契約を結ばれておって、スケジュール通り進んでいる。当初の目的を達成したと、そして、建設当初の目的は、建設用地、候補地で難航していたといういきさつがあって設置されたという認識をしております。改めて、今スケジュール通りに進んでいる中で、協議の場、報告の場が必要であるということであれば全員協議会の場で話をすればいいと、そういった考えのもとに皆様にお諮りをしております。</p>
山田議員	<p>議長自らおっしゃったんですよ、今、ここに何にも諮らずに。</p>
藤川議長	<p>諮るために提案しているんじゃないですか。</p>
山田議員	<p>諮るためになら、そういう提案せないかん。必要がないと思いますがどうですかというふうに言わないかん。</p>
藤川議長	<p>私の私見を述べた上でお諮りをしたわけですから。なぜいけないんですか。</p>

山田議員	<p>だから、そういうふうで、自分に必要がないとお決めになって、それからこの特別委員会は、要するに候補地決定だけだ。けど、もしですよ、指名業者も決まって、順調にしているのもう必要ないというお話でしたけれども、途中で何か事故が起きたりなんかしたら、それは作ってないので別にいいということになるかもしれないけど、そういうもんじゃなしに、やはり完成するまで、まだいろいろこれからありますよ、地域、だから、我々は確かに先ほどおっしゃってみえるように、結構な予算を使うわけですから、まだこれから支出するわけですから、これはやはり議会として、きちっとチェックしていくという意味で、継続していく必要があると私は思います。</p>
野口議員	<p>先ほど議長がご提案された旨、私は賛成をいたします。それでいいと思っております。全員に諮ればいいと思いますので、ごみ特を全協で対応していくというのは、私はもう全然問題ないと思いますし、もし何かあったらしっかりと全協でご対応いただければと思いますので、私は議長のご意見に賛成をいたします。以上です。</p>
栗津議員	<p>議長に一つお尋ねしますが、よく議会で質問するときに、一般事務に当たらんと執行部は言います。その見解を述べてください。</p>
藤川議長	<p>羽島市議会の会議規則にございますので、市の一般事務に当たらない質問は一般質問できない。以上であります。</p>
栗津議員	<p>そもそも、その考え方が、もっと深く議論をしないかんです。一般職員が事務組合と打ち合わせをしているんですよ、一番先に、いろんな細かいことは。これ一般事務に当たらないのですか。そして、もう一つ言いますが、執行部は疑問があったら特別委員会で言ってくださいと言っ取るんですよ、議会で質問せずに。そう言ったにも関わらず特別委員会もなくなったら、我々チェックするところどこがありますか。</p>
藤川議長	<p>全員協議会がその代わりになると認識しております。私が提案しているのは、特別委員会は廃止して、ごみ処理施設建設に・・・。</p>
栗津議員	<p>執行部も言っ取るわけですよ、特別委員会でいろんなことを聞いてくださいと。</p>

藤川議長	それは今までは特別委員会があったからです。今後については、特別委員会は設置せずに・・・。
栗津議員	今後まだ完成してないのに、何か事故があったらどこでやるんですか。
藤川議長	全員協議会の場で。
栗津議員	特別委員会もなくなる、全協ではできんですよ、特別委員会はどうなったの。
藤川議長	今、私申し上げました。
野口議員	組合議会で議長さんは出席されるんですよ。メンバーですよ。だったら別に、全協でちゃんと議会の意見をまとめて、議長さんが組合議会で発言すればいい話であって、別にごみ特なんか必要ないんじゃないですか。全協でいい。
栗津議員	特別委員会は全協と変わらんのに、なんでいのか。何が違うの。
藤川議長	変わらないというご意見でしたら、全員協議会で行いたいと思います。全員協議会でも可能であると認識をしております。
後藤國弘議員	<p>ごみ処理特別委員会については、ごみ処理場の建設に関しては岐阜羽島衛生組合の管轄で、羽島市の管轄はそこにお金を出す、そのお金の支出については、多分、羽島市議会もチェックする必要があると思いますけども、</p> <p>(「仕事内容もチェックせんといかん、何言っとるの」と呼ぶものあり。)</p>
後藤國弘議員	何を言ってるんですか、ごみ処理場の建設に関しては岐阜羽島衛生組合の管轄ですよ。その支出に関しては、その有無とかその用途に関しての質問はOKだと思いますけど、これは羽島市の一般事務に関わることだと思いますけれども、建設自体の質問というのは羽島市議会が関わることではないと、こう考えておりますので、特別委員会の設置に関しては、本来の目的としては、建設に関わる用

<p>原議員</p>	<p>地の選定に関しての委員会だと聞いておりますので、当初の目的は達成されたと私は考えておりますので、今後は全協で議長からお話、または担当課からお話を聞けばいいかなというふうに思っております。</p> <p>このごみ処理の問題は、やはり市民の関心もかなり高いというのは常々思っております、今ここで本当にごみ特をなくすか、また全協でやるかというよりは、もうちょっと慎重に考えた方がいいかなというのを感じておりますので、今ここで結論よりはちょっと一度・・・。</p> <p>(「今日構成作らないと」、「そのために集まっている」。「必要だと思っとるんでしょ、原さんは」と呼ぶものあり。)</p>
<p>原議員</p>	<p>確かにごみ処理は重要課題なので、重点的にやらなくちゃいけないというのは感じております。</p> <p>(「特別委員会設置すればいい」、「何の不都合もない」と呼ぶものあり。)</p>
<p>栗津議員</p>	<p>なんでこれ作っておいて、何か不都合あるんですか。どういう不都合があるか言ってください。</p>
<p>藤川議長</p>	<p>ごみ処理施設建設特別委員会当初の目的が達成されたという判断のもとに、そしてごみ処理施設建設に関わる、これから起こりうることについては、別の場で協議もできる、それをごみ処理施設建設特別委員会を設置して開くことなのかというところがございまして。</p> <p>(「目的、ちょっともういっぺん読んでください」と呼ぶものあり。)</p>
<p>堀議員</p>	<p>この問題については、前議長の南谷議長のときから要望を出しているわけですよ。だけど、開く開くというような、開いてくださいと、だけど、開いてこなかったというのは事実です。だけど、その理由がはっきりしない、なぜ開いてこなかったか。今、新議長さんが言われる、そういうのであれば、もっと早めに議員の輪に協議をかけるべきであった。だけど、この場になって急に議長さん、藤川新議長さんが、もう持ちませんという、特別委員会としてはやりませんという、だから、そういういきさつがあって、本来であれば、前議長さんの時にあったわけですので、特別委</p>

員会という設置があったわけです。そういうことをやらないといけないと、だから、それをやらずして、今、新議長さんがやりませんという、これはないと思います。だから、必要があって要望を何回も何回も出しているんです。それから、羽島市にとって非常に多額のお金が、羽島市これだけ財政的に不安定な状況にあると、財政力が悪いという中であって、これだけの出費をするわけです。それが本当に羽島市の問題ではないというわけではないと思います。だから、そういう点から、財政的な面からしても報告をしかるべきだということを思っております。以上です。

近藤議員

くどいように言いますが、去年、南谷議長のとくに、確か2回ほど、この事業は300、何十億で、40%負担が地元にあるということで、再三特別委員会を開いていただくように南谷議長に言いましたよね、覚えてみえますか。再三全協でお願いしても全く開かれない。最終の議会の全協のときに、わからんことはとにかく組合に聞いてくれということで締められたけど、1回も開かずにですよ、まだ現場更地ですよ議長、更地ですよ今。これから物を2年くらいかけて、それから試運転や、業者は入札は終わったと思いますけど、これから業者が準備をして、それから2年くらいかけてやって、それからまた試運転やって、どんどん仕事ありますよ、これ特別委員会できちっと議論しなあかんですよ。議長、そうじゃないですか。去年は1回も開いていませんよ、おたくらの会派どう思ってみえるか知らんけど。

藤川議長

まずですね、お話ございましたので話しますが、協議の場を全く無くすというわけではないということをご認識を願います。

後藤國弘議員

委員会を開くというのは、その目的が必要だと思うんですけども・・・。

(「まだできとらへん」と呼ぶものあり。)

後藤國弘議員

それは建設するという目的ですか。私が議員になったときにはもうできていましたので、その目的自体がよくわからないんですが、目的があってこういう委員会ができたと思っております。その目的は建設予定地、候補地を決めるための目的だったと認識しております。ということは、その目的が達成されたということで、この委員会は別にな

くても構わないと、そう思っております。以上です。

山田議員

今、市長の政策の中で、庁舎、病院、ごみ、これからの予算についても、ごみの関係では非常に予算がこれから大きく負担がかかってくるというようなことも言っているわけですよ。要するに、まだ解決しとらんわけ、だから、ごみ特として我々もきちっと議員が真摯に捉えて、考えていくためには、やはり、なぜ全協という一つのアバウトな、何でも協議すればいいというなら、何も作らんでもいいわけですよ。やはりそういうふうには、元来からごみ特というのは作られてきておったわけですから、これはやはり最終、完成するまで、これはやっぱり作っていかなあかんということと、それから途中で何か起きたとき、全協でやればいい、それはそうかもしれんけど、そうじゃなしに、やはり価値観の問題から考えると、やはりこういうごみ特別委員会というものがみんな一致してやると、まずみんなの意思が一致して出来とるわけなんですよ、これは。中にはごみの今の候補地の問題でも、城屋敷のときから始まりますが、あのときでも結構賛成と反対がおったんですけども、けれども議員は一枚岩ということで、このごみ特というのができたわけなんですよ、ですから、全員が、ごみ特を作って、立派な施設を作っていこうじゃないかということできている問題を、どこどこで終わったとか、そうやなしに、やはり最後までこれを私は続けてやっていくべき。別に作ってあったって支障なんて何もないじゃないですか。けど、価値観からくると、やはりそういうものがあるということは、やはり強い。ですから、そういうことからして、これは私は絶対に継続するべきと思います。

南谷清司議員

いろいろ議論が輻輳しているんですが、先ほど原議員が、もうちょっと時間をかけてということをおっしゃって、何かここで決めなければならないというような話になったんですけど、特別委員会の設置を、ここで設置するか否かを決めてしまう必要は別にないと思うんですが、6月議会のときに、また全協で相談をして、設置するか否か決めても、常任委員会はそのわけにはいきませんが、特別委員会はそれで十分で、今回は予算決算と議会改革だけをこの議会で設置するというところでひとまず閉じてもいいとは思いますが、もう11時で、今日は日程が非常に詰んでいるということですので、その日程の方を先進めていただいて、6月議会で設置するか否かを決めると、そういうふうでもいいのではないかなと思うんですが、あと

最終的には議場での議決になりますので、最後、議場の議決で決まってしまうから、その辺も踏まえると、もう少し時間をかけてもいいのかなということを思います。

堀議員

今、南谷議員が言われましたが、要は、ずっと当初から設置されてきているわけです。それが、昨年度なんかでも何回も開いてくださいという要望を出しているにもかかわらず、開いてこられなかったという事実があるわけです。だけど、そのときに特別委員会として、必要ないですよという話が出なかった。要望を出しているんだけど開いてこなかっただけの話なんです。それは当然開くべきだったと思います。まだ閉じておりませんので、それから2点目ですが、市民は非常に関心を持っているわけです。いつできるんやと、今はまだ更地です。だけど、隣に大きな建物、2棟建っておりますよね、だから、そういう点で市民の関心は非常に高いので、そういう市民に説明する、地元へ行ったりして、市民に説明するのが議員の役目ですが、そういう点について、情報が我々入ってこないという、それから、羽島市のいろんな地元貢献策なんかにつきましては、我々がある程度議論していくということも必要じゃないかなということを思います。もう設計はできているかもわかりませんが、完成までの間、我々が市民への説明として、代表ですので、そういうことについての情報を得る、そしてそれについていろいろ協議していくという、そういう場が特別委員会だと思います。だから、先ほど言いましたように、閉じられてない。だから継続して。

藤川議長

消滅しております。

堀議員

去年何度も要望しております。だけど開かれていないという、その事実はあります。

藤川議員

改めて申し上げますが、改選前に設置された特別委員会が、今、存在しない状態になっておりますので、この場で設置をしますかどうかとしようかという話をしていたところであります。また、先ほど堀議員おっしゃられた、情報を得る機会ということではありますが、そういう機会を無くすと言っているわけではありません。全員協議会の場でその情報を得る機会についてはございますので、それはそのようにご認識をいただけたらと思います。

原議員

重要な案件なので、やはりしっかり調べてからやるべき

<p>粟津議員</p>	<p>だと考えておりますので、よろしく申し上げます。</p> <p>この庁舎の建設委員会は、業者が決まったときに終わってないですよ、完成までですよ、庁舎建設委員会はやっていましたよ。</p>
<p>藤川議長</p>	<p>目的は先ほど山田議員もおっしゃられましたけど、設置当初は候補地選定で困窮していたと、そういったいきさつがあって、それについて特別委員会を設けて、山田議員おっしゃる通りで、一枚岩でやっていこうということでの設置目的がございました。それは粟津議員当時ご存知のないと思いますが、そういうことがあったということだけご了承ください。</p> <p>(「うるさいで黙らせなあかん、聞こえん」と呼ぶものあり。)</p>
<p>藤川議長</p>	<p>私も一生懸命説明しておりますので、聞こえなかったということですので改めて申し上げますが、設置当初の目的がございました、建設候補地を決めていこうと、見つけていこうという目的がございまして、その目的は達成されたわけでありまして。当時のことをご存知ない方も当然いらっしゃると思いますが、当時こういうことがあったと、このような目的で設置されたということをごまごまご承りいただけたらと思います。</p> <p>賛否ございまして、特別委員会を設置するか、設置しないかご意見ありますが、まず、本日ここで特別委員会を設置するか、設置しないか、採決を行いたいと思います。ごみ処理施設建設特別委員会を設置することに賛成の皆さんの挙手を願います。</p> <p>(賛成多数)</p>
<p>藤川議長</p>	<p>ごみ処理施設建設特別委員会を設置する事に反対の皆さんの挙手を願います。</p> <p>(反対少数)</p>
<p>藤川議長</p>	<p>ありがとうございます。賛成多数でありますので、設置することに決しました。</p> <p>それでは、委員会構成につきましては、予算決算特別委員会、ごみ処理施設建設特別委員会は全議員で、議会改革</p>

特別委員会は6名にしたいと思っておりますのでご了承願います。また、各常任委員会の所管に関する事項及び議会運営委員会については、次期定例会の会期など、議会の運営、さらに議長の諮問に関する事項など、閉会中において調査が必要なことから、委員の任期中、継続して審査が行えるよう、申し出を会議規則に基づき各委員長から願うこととしております。なお、これらの関係については各委員会からの申し出でありますので、各委員会への付託はもちろんのこと、質疑、討論を省略して採決を進めることをご了承願います。

次に、羽島市議会議員互助会についてであります。先ほど全員協議会で局長から説明がありましたが、お手元に配付しました規約の通り、互助会は各会員が協調して、会員互助の親睦を図るため、会員の慶弔等に際し、金品等を贈呈することを目的としておりますので、従来通り全員の加入をお願いしたいと思っております。また、会計年度は第10条の通り、4月30日から翌年の4月29日の1年間とし、会費は月額1000円、5月の報酬から差し引かせていただきたいと思いますのでご了承願います。

以上で全員協議会を閉会します。ご苦労さまでした。

【閉会＝午前11時11分】